

## 海水浴場等の入込状況について

本年度は例年に比べ晴天が多いシーズンとなりました。昨年度は盆時期に天候不順となりましたが、今年度は晴天が続き、市内の海水浴場・市営プールにおける観光客の入込は前年を上回る経過となっております。

静波海水浴場は6月30日、さがらサンビーチは7月1日にオープン、シーサイドプール地頭方は7月27日に営業を開始しました。

### 記

#### 1 入込状況

(1) 静波海水浴場市営駐車場駐車台数（8月18日現在。\*大型・二輪車含む）

- ・25年度 12,412 台（前年比約124.1%）
- ・24年度実績 10,002 台

さがらサンビーチは駐車場無料のため、駐車台数を管理していない。

(2) シーサイドプール地頭方入場者数（\*8月25日で営業終了）

- ・25年度実績 6,901 人（前年比約124.1%）
- ・24年度実績 5,561 人

#### 2 概要

- (1) 海水浴場市営駐車場の台数からみると、静波海水浴場は約24%増となっている。
- (2) シーズン当初から暑い日が続き、台風の影響も7月の連休前に波が上がった他はなかった。一番のかき入れ時である盆時期にも晴天が続き、静波海水浴場・さがらサンビーチともに前年を上回る入込となっている。
- (3) プールについても、オープン当初から晴天が続き、悪天候で営業が中止になる日はなかった。盆時期も暑い日が続いたため、前年を上回る入場者数となっている。

#### 3 その他

- (1) 昨年度から、県が実施している水質検査に放射能の測定も含まれており、開設前には結果が発表されていた。（放射性物質は検出限界値以下。水質は静波海水浴場・さがらサンビーチともAAの判定を受けている。）
- (2) 海水浴場を監視しているライフセーバーがフェイスブックを立ち上げ、市外・他県から出掛ける際に、インターネットで現地の状況などの情報を得ることができるようになった。
- (3) 本年度も多くの報道機関に警備本部や海水浴場を取り上げていただき、海水浴場の状況がリアルタイムで発信されたことも追い風となっている。